



2009～2010

沼田ロータリークラブ会報

ロータリーの未来はあなたの手の中に
THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

2009～2010年度 国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 桑原 裕 幹事 永井彰一 会報編集 桑原 滋
例会場及事務所 沼田市東原新町1540 利根郡信用金庫本店内 TEL 0278-24-1177

第2573回 例会報告

2009年11月10日

記録 桑原 滋

例会 予 告

11/17	ミャンマー事情 田代経量先生
11/24	諸田豊二君卓話・米山奨学DVD

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2009年11月17日発行 No.17

新入会員卓話

小野勝会員・平井秀明会員



■小野 勝会員

入会し4ヶ月過ぎ例会を楽しませていただいております。本日は東和銀行の紹介をさせていただきます。

大正6年6月前橋に創立され、現在総資産1兆7069億円、預金1兆5846億円、貸出金1兆1806億円、店舗数91店内県内38店、従業員数1407人となっています。

東和銀行の名前は、関東の地「東」と人と人との「和」を大切に地域に密着した信頼される銀行を目指すところから付けられました。

厳しい経済環境の中、複雑・多様化する金融環境と金融自由化・国際化の進展に前向きに対応し、いかなる変化にも耐え得る企業を構築するように努めています。

先日日銀柴山前橋支店長の講演があり大変参考になりました。金融環境の長期低迷により、企業と金融機関のリレーショナルシップが弱っている。その理由は2つあり、銀行からお客を見た場合、昔からの付き合いで信頼関係ができていると思っていたが、ある日

突然民事再生に至るケースがある。お客様からの相談がない。お客様から銀行を見た場合は、支店長に相談しても自分の判断でなく、本部の指示として前向きの対応がない。これらは、メインバンクと顧客との接触頻度が減少しているのが大きな要因だと思われます。銀行がお客様の状況等を確認しニーズに合った提案、改善アドバイスをしていくことが必要です。お客様が銀行に求めることは、財務を含め仕事の内容を知ってもらい経営指導等も期待しています。お客様と本音で付き合えることが最も大切です。

同様に行員とコミュニケーションも本音で対応することを日頃から指導しています。私の好きな言葉に「打つ手は無限」というのがあります。何事も常に挑戦する意欲を持ち、泣き言は言わず方法を見つけ出す。挑戦することに大きな意味があり、一人ではない仲間がいる。誰にでも本音で対応していれば信頼され力になるという事です。

我々銀行員は、お客様を大切にするとする気持ちを持ってお客様と接し、本音で付き

合えるよう努力していく所存です。

■平井秀明会員

昭和45年下川田生まれで39才です。沼田クラブが50年を過ぎていますから、生まれた時からあるクラブに入れて光栄です。西中時代は柔道をしており初段です。両親は仕事に忙しく、小さい頃より明治生まれの祖父母に育てられ、その影響が強くあると思います。沼高時代は、空手・スキーをしましたが、部活も勉強も中途半端でした。その頃父は沼田中央RCに入っていたので交換学生でアメリカから学生が来ました。アメリカへのあこがれもあり、3年生でしたが、1ヶ月交換学生でアメリカへ行かせていただきました。大学受験は失敗しましたが、アメリカへ行きたく留学しました。語学学校に入り、その後サクラメント大学に入学できましたが、卒業するのは人より長くかかりました。米国は多民族国家で、カリフォルニアにいましたが差別はありました。それにより日本人を強く意識し、外から日本を学べました。これらの経験は、今役に立ち多方面から物事を見る事ができるようになりました。この時期に一人で生きる強さを得られたと思います。

卒業後日本に帰り、石材会社で2年半勤めました。この時期は、バブル期で社長の秘書的な仕事をしていたので遊びでも仕事もいそ

がしくさせていただきました。

当社は、私が生まれた時に創業され今年40周年となります。石材からはじまり多くの事業部がありますが、企業コンセプトである「人生の節目に様々な感動を」により連結した事業になっています。サンポウの名前は、前身の平井工業が三峰山で粘土を掘っていた時良い庭石がでてきたので売り出し、墓石に加工したりしたのがはじまりで、三峰からサンポウの名を取り、更に3人で始めたので3人の宝という意味もあります。

40周年を迎えるのにあたり1月1日より新ロゴに変え、新しいコンセプトの下に生まれ変わり次世代に向かって進める準備をしています。厳しい状況の中、墓石需要は21年より減少期に入り、各事業部が気持ちを一つにしていかななくてはならないと考えてます。その一つとして、従業員に自分の好きな言葉を発表してもらい「元気ワードオリジナルカレンダー」を作り、毎日違う各自が考えた元気な言葉を見て一日を始めるようにしました。

社長に就任し1年4ヶ月になりますが、舵取りも模索中ですが新たな方向性を見出し、次の50年に向かってまいります。

ロータリーの仲間入りさせていただき、皆様方からのご指導をお願いいたします。

例 会 報 告

■司 会 前田善成 SAA 出席委員

■ソング それでこそロータリー

水石清治君

■来賓及び来訪ロータリアン

伊勢崎中央RC

清水秋光君

米山奨学生

ユーン・カン・コック君

会長の時間

桑原 裕会長

秋たけなわとなりました。先日田中先生の源流セミナーがあり、水石・松野・永井会員と私4名で出席してきました。その中で「四つのテスト」について田中先生の考えが示されましたのでご紹介します。

RIより日本事務局に訳を委嘱され、東京クラブの当時毎日新聞社長本田氏が訳され、修正し認証されたものです。名訳ですが、ハーバード・テーラーの作った意図が完全に翻訳されているか疑問を抱いている方も多いようで、邦訳について問題点を起こされ

ました。四つのテストは、事業の倫理や商道德を高めることを目的にしたものでなく、倒産の危機に瀕していた会員を再建させるために作られた現実的な基準で、商取引のために社会一般に適用するとは限らない事です。商取引はシビアでそれを厳密に判定する基準が必要で、一般生活に夢や希望を与えるためにつく、ささやかな嘘は人生の潤滑油として必要なものです。

英語で4つは複数形になるはずですが、単数形になっているのは、事業を繁栄に導くためには、四通りの基準を一つずつクリアすればよいのではなく、四つをまとめたものを基準としてクリアしなくてはならないという意味です。真実かどうかは、真実を事実。みんなに公平かは、公平を公正に。好意と友情を深めるかは、信用とよりよい人間関係で取引先を増やせるかに。みんなのためになるかど

うかは、儲けが適正で両方が儲かった公正取引かという解釈になります。再度お考えになったらいかがでしょうか。

幹事報告

永井彰一幹事

◎フィリピン3380地区台風非害義捐金について

WCSを行っているフィリピンで台風による甚大な被害を受け、地区より義捐金協力がありました。募金協力をお願いします。

委員会報告

◎SAA出席委員会

片山晃一委員

会 員 数	会場出席	メーク	出席率
56名	42名	5名	85.45%

◎ニコニコ委員会

梁瀬仁一委員

- ・桑原 裕君 久しぶりの例会場。本日は新入会員小野勝先生、平井秀明先生の卓話を楽しみに。理事会も宜しくをお願いします。
- ・木下 進君 沼田市文化祭も盛会理に終了。曜日廻りで昨年より若干入場者が少な目でしたが最終日には驚く程の人出で抽選会も賞品が全部出きりました。
- ・櫛渕光彦君 沼田市文化祭の一環第53回市民音楽祭がインフルエンザの創疾の中無事終了でき。
- ・角田 隆君 9日ストレスだった健康講話が終わり。その2日前に声がでなくなり松田先生のお世話で声もでて。
- ・山田龍之介君 上毛新聞「老舗をたずねて」に当店を載せていただき。ただ良いだけと言われないよう頑張らねば。
- ・割田一敏君 結婚記念日に花籠をいただき。37年目も2人で迎えられ。今日は深津君の美味しいコーヒーをいただき感謝。
- ・西田治司君 結婚記念日のお花ありがとうございました。女房もこの花にだけはマメに水をやっています。
- ・船越和夫君 2日の結婚記念日に素敵な花をありがとうございました。40年を振り返り妻に感謝。
- ・関 真一君 県主催「ぐんまの家設計建設コンクール」で上位5賞の内2作品受賞。過去を合わせ17賞となりました。結婚記念日にお花をいただき。
- ・水石清治君 お客様に同業の伊勢崎中央RC清水君がメイクにみえ。彼は入会以来13年100%出席で、先週休んだのでメイ

ライラ研修[10月24・25日] RACコーナー



10月24日（土）～25日（日）国立赤城青少年交流の家で第9回ライラ研修（ロータリー青少年指導者養成プログラム）が行われました。参加者は、総勢約150人、沼田RACの金子さん、石坂さん、留学生のカーン君、沼田RCからは水石さん、小野里さん、星野さんが参加しました。

クにきたそうです。

・ニコニコ週間 小野・平井両新会員の卓話を歓迎して

阿形登氏君	宮澤孝幸君	松野正一君
荒井静雄君	馮 公成君	深津卓也君
前田善成君	片山晃一君	小林義雄君
永井彰一君	諸田豊二君	平井秀明君
津久井功君	富澤勝美君	桑原伸一郎君
今井幸吉君	戸部聖之君	久保郁弥君
梁瀬仁一君		

◎財団BOX IN

荒井静雄委員

横山公一君	西田治司君	角田 隆君
津久井功君	阿形登氏君	宮澤孝幸君
松野正一君	桑原 裕君	都丸順次君
片山晃一君	木下 進君	小林義雄君
船越和夫君	水石清治君	櫛渕光彦君
富澤勝美君	関 真一君	桑原伸一郎君
前田善成君	深津卓也君	

・ポールハリスソサイアティ1000ドル

横山公一君

◎情報史料分類選考委員会

櫛渕光彦副委員長

友11月の紹介。ネクストロータリークラブ、インターアクト週間、ロータリーカード入会の勧め、水と衛生に目を向けるが横組ページ。縦組は、子どもに学ぶという上伊那で行ったIM講演、友愛広場のユーモアとウィット等がおもしろい内容でした。

◎地区財団委員会

関 真一地区委員

財団の補助金申請が12月末となっており募集中です。